

「特殊詐欺等対策 優良迷惑電話防止機器(優良防犯電話)」



公益財団法人全国防犯協会連合会 防犯部 防犯課長 島田 重夫

1.はじめに

急速に高齢化が進む中、特殊詐欺や悪質商法事犯等、高齢者の財産を狙った犯罪が後を絶たない状況にあります。

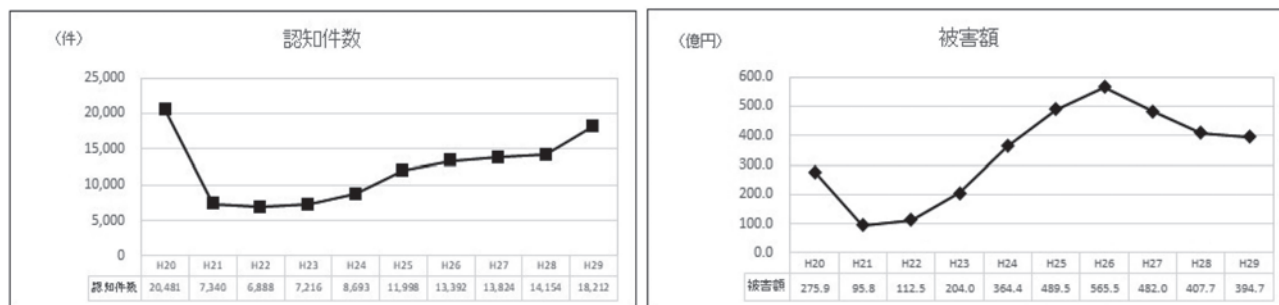
とりわけ特殊詐欺は、65歳以上の高齢者の被害が認知件数の7割を超え、オレオレ詐欺と還付金詐欺にいたっては9割を超えているなど、高齢者が特殊詐欺の標的になっています。

平成29年の特殊詐欺認知件数及び被害額は、18,212件(前年比29%増加)、約394億7000万円(前年比3%減少)となっており、被害の拡大に歯止めがかからない状況にあります。

「特殊詐欺」とは

面識のない不特定の者に対し、電話その他の通信手段を用いて、預貯金口座への振り込みその他の方法により、現金等をだまし取る詐欺をいい、振り込み詐欺(オレオレ詐欺、架空請求詐欺、融資保証金詐欺及び還付金詐欺)及び振り込み詐欺以外の特殊詐欺(金融商品等取引名目の特殊詐欺、ギャンブル必勝情報提供名目の特殊詐欺、異性との交際あっせん名目の特殊詐欺及びその他の特殊詐欺)を総称したものをいいます。

(警察庁より)



2.迷惑電話防止機能を備えた機器の活用

全国防犯協会連合会では、特殊詐欺など被害防止のため、平成29年4月から「優良迷惑電話防止機器(以下「優良防犯電話」という。)推奨事業」を始めました。(表1参照)

ほとんどの方が、特殊詐欺や悪質商法の種類や手口を知っていますが、電話に出ることにより騙されてしまっているのが実態です。

今まで、警察、行政、マスメディア及び防犯協会などのボランティア等が、特殊詐欺撲滅に向けた様々な対策を推進してきましたが、依然として認知件数、被害額とも高い水準で推移してます。

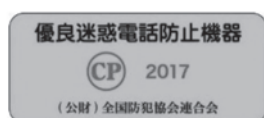
こうした現実を見ますと、特殊詐欺の被害を防止するための防犯広報・啓蒙活動の効果には限界があると言わざるを得ないところです。

特殊詐欺被害を未然に防止し、不要な電話をブロックするには、優良防犯電話の導入が最も効果的です。実際に、優良防犯電話を設置した方からの声では、特殊詐欺の電話はおろか、様々な迷惑電話がかかって来なくなったとのこと。

第4条 優良防犯電話の推奨基準は、次の条件を満たすものとする。

- (1) 電話機又は電話機に容易に取り付けることが可能な外付け機器であって、次のいずれかの機能を有するものであること。
 - ア 電話の着信時に、電話の相手方に警告音声を発する機能を有し、かつ、通話中に自動的に通話内容を録音する機能
 - イ 迷惑電話番号データベース（警察、自治体等から提供された迷惑電話番号のデータベースであって、着信拒否を判別するための電話番号情報が逐次蓄積されるものをいう。）に登録された情報により、迷惑電話番号からの電話を自動判別して着信を拒否又は着信ランプ等で警告表示する機能
- (2) 耐久性を有し、正常に作動するものであること。
- (3) 高齢者等が使用するに当たって、操作が容易にできるもの。

◆「優良迷惑電話防止機器シール」



◆全国防犯協会連合会のホームページ

<http://www.bohan.or.jp/suishou/denwa.html>



(表1) 全国防犯協会連合会の推奨の基準

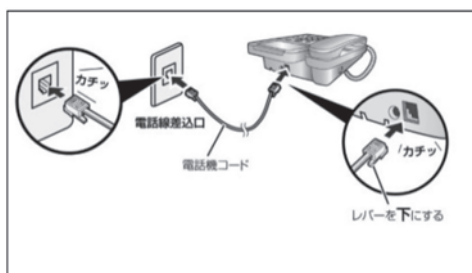
3. 優良防犯電話の種類

(1) 警告・通話録音機能を使用するもの

◎動作概要

現在、使用している電話機を迷惑電話防止機能のある電話機に交換するか(ア)、または、外付け機器を接続して使用します(イ)。

ア 迷惑電話防止機能付き電話機

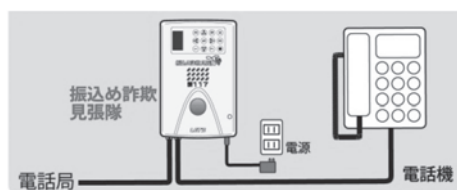


接続系統図



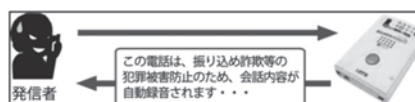
迷惑電話防止機能付き電話機

イ 迷惑電話防止機器 (外付け)



接続系統図

着信



通話



電話がかかってくると本機が応答して、「この通話は迷惑電話防止のために録音されます。ご了承ください。」等の警告音声を流します。警告音声が終わると、電話機を呼出し、通話内容が自動的に録音されます。(機種によっては、「ただ今、お名前確認モードになっております。呼び出しますので、恐れ入りますがあなたのお名前をおっしゃってください」と音声流れます。)

受けたくない場合は、「拒否する」を選ぶと「この電話はお受けすることができません。」と警告音声は3回流れ、自動的に切断します。

ナンバー・ディスプレイを契約(有料)し、本機に事前登録した電話番号と照合することにより、「この電話は、お受けすることができません。」や「恐れ入りますが、電話番号の前に186を付けてダイヤルするなど、番号を通知しておかけ直してください。」と警告音声を発し、自動的に切断する機能を使うことが可能になります。

本機能により、不要な電話に対応する必要がなくなります。

【ナンバー・ディスプレイとは】

かけてきた相手の電話番号が、電話に出る前に電話機等のディスプレイに表示されるサービスです。誰からかかってきたのか確認してから電話に出ることができるため安心です。

(NTT東日本より)

◆拒否登録した電話番号から着信した場合

「おかけになった電話番号からはお繋ぎできません。」と警告音声を再生します。電話機は鳴りません。

◆許可登録した電話番号以外から着信した場合

「振り込め詐欺等犯罪被害防止のため、会話内容が自動録音されます。」と警告音声を再生し、通話内容が自動的に録音されます。

(2) 迷惑電話番号データベースを使用するもの

◎動作概要

現在、使用している電話機を迷惑電話防止機能のある電話機に交換するか(ア)、または、外付け機器を接続して使用します(イ)。なお、本機能を使用する場合は、ナンバー・ディスプレイ契約(有料)、及び迷惑電話フィルタサービス利用料(有料)、データ通信料(迷惑電話防止機能付き電話機の場合)が必要となります。

本システムを採用した優良防犯電話にかかってきた電話番号と迷惑電話番号データベースを照合することで、振り込め詐欺などの迷惑電話と自動的に判別して着信を拒否します。

着信すると(LED発光部の色で)着信電話番号の安全度が事前にわかります。

ア 迷惑電話フィルタ機能付き電話機

接続系統図は、迷惑電話防止機能付き電話機と同様です。



対応電話機

イ 迷惑電話フィルタ機能(外付け)



接続系統図

迷惑電話番号データベース(迷惑電話番号情報)は、特殊詐欺や迷惑電話に使われた電話番号など同じ機器を使用するユーザからの収集、警察、自治体等からの提供、及びトビラシステムが独自に収集したリストをデータベースとして活用するものです。

迷惑電話番号データベース登録件数は、約25,000件で毎日更新されています。



「迷惑電話番号データベース収集概要図」

◆迷惑電話・拒否番号から着信した場合

「この電話はお受けすることができません。」と3回警告音声を発し、自動的に切断します。

【赤色のLEDが点滅】

◆非通知から着信した場合

「恐れ入りますが電話番号の前に186を付けてダイヤルするなど、番号を通知しておかけ直してください。」と3回音声を発し、自動的に切断します。

【黄色のLEDが点滅】(内蔵タイプは赤色)

◆許可登録者から着信した場合

安心して電話が受けられる電話番号であることが分かります。

【緑色のLEDが点滅】



迷惑電話フィルターボックス

電話番号の種類	分類	本機		接続している電話機の着信音
		LED	着信動作	
迷惑電話番号リストに登録された電話番号	危険	赤	拒否 (メッセージお断り)	×
ご自身で拒否登録した電話番号				
非通知からの着信				
表示圏外	注意	黄	拒否しない	○
公衆電話				
0120/0800から始まる電話番号				
表に記載の項目以外の電話番号	許可	緑		
ご自身で許可登録した電話番号				

迷惑電話フィルタLED発光部の表示



(出所)

(株) オンキヨー&パイオニア、シャープ(株)、ソフトバンク(株)、東芝エリートレーディング(株)、トビラシステムズ(株)、パナソニック(株)、(株)レッツコーポレーション

4.特殊詐欺事例集

以下に、事例を紹介しますが、このような電話を取らなくてすむようにするのに「優良防犯電話」は大変効果的です。是非活用いただき詐欺被害防止に役立ててください。

◆「キャッシュカードを預かります」は詐欺!

警察官、銀行協会などを名乗る犯人から電話があり、「あなたの口座が事件に悪用されています」「新しいキャッシュカードに作り直した方がいい」「今から自宅に取りに行きます」「手続きに必要なので暗証番号を教えてください」などと言ってきます。

電話を受けた被害者は、その言葉を信じてしまい、暗証番号を教え、自宅に訪ねてきた銀行協会の職員などになりすました犯人にキャッシュカードを渡してしまい、だまし取られるのです。

キャッシュカードを受け取った犯人は、コンビニエンスストアや銀行のATMを操作してお金を引き出す手口です。

◆「コンビニで、支払い番号を言ってお金を支払って」は詐欺!

インターネットサイト事業者などを名乗る犯人から、「インターネットの未納料金が発生しています」「本日中に電話連絡がない場合には裁判になります」「〇〇番まで電話をかけてください」などとメールが送付されてきます。

メールを受け取った被害者は、不安になり、記載された電話番号に電話をかけると、業者を名乗るものが出て「インターネットの未納料金が〇円あります」「〇日までに支払わないと裁判になります」「コンビニエンスストアで、今からお知らせする『支払番号』を店員に言って支払ってください」などと言ってきます。

被害者は、その言葉を信じて犯人の要求どおりコンビニエンスストアで支払番号を言って支払ってしまいます。

犯人は、あとで換金しやすい商品を購入し、その代金を被害者に支払わせるという手口です。

◆「お金が戻るからATMに行け」は詐欺!

自治体、税務署、年金事務所の職員など名乗る犯人から電話があり、「医療費(保険料)の払戻しがあります」「お知らせの書類はご覧いただけましたか」「手続きが今日までです」などと言ってきます。

さらに「医療費(保険料)を受取る口座を教えてください」「今日中の手続きとなります」「〇〇駅前のATMに着いたら携帯電話で電話をかけてください」などと言ってきます。

お金が返金されると信じた者は、急いで指示されたATMへ行き、携帯電話で電話をかけると、「こちらで手続きします」「説明どおり画面のボタンを押してください」などと言われます。

犯人は、「あなたの受付番号(パスワード)は、〇〇……番です」などと言って、被害者に振り込みの操作だと気づかれないように送金額を入力させて、犯人が管理する口座に振り込ませる手口です。